



二戸市・一戸町・九戸村における 地域課題解決に資する事業者との連携

二戸市 市民部 環境推進課
(R7.9.5)

■二戸市の再生可能エネルギー事業（風力発電）の現状

稼働中

事業名・施設名	事業者名	発電所出力（設備容量）	事業実施区域	運転開始時期
稲庭高原風力発電所	岩手県企業局	(1,980kw×1基)	二戸市	令和4年7月運転開始
JRE折爪岳南第一風力発電所	ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 (合同会社JRE折爪岳南1)	最大46,800kw (3,600kw×13基)	二戸市（3基） 九戸村（7基） 一戸町（3基）	令和5年1月運転開始

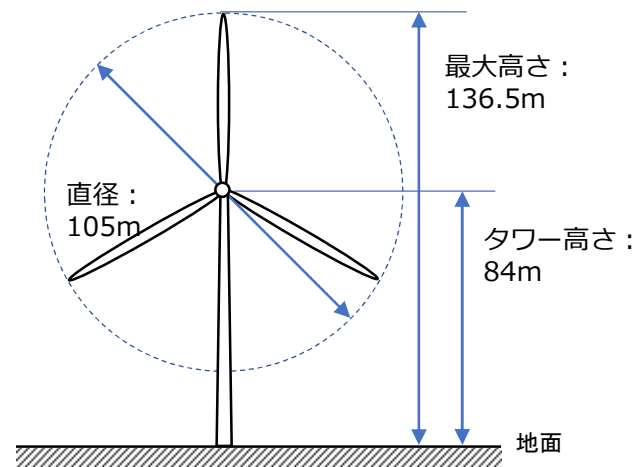
工事中

事業名・施設名	事業者名	発電所出力（設備容量）	事業実施区域	運転開始時期
グリーンパワー稲庭田子風力発電事業	株式会社グリーンパワーインベストメント (合同会社グリーンパワー稲庭田子)	最大100,800kw (4,200kw×24基)	二戸市（12基） 八幡平市（7基） 田子町（5基）	令和11年運転開始予定
（仮称）稲庭風力発電事業	インベナジー・ジャパン合同会社 (稲庭ウインド合同会社)	最大134,400kw (4,200kw×32基)	二戸市（28基） 八幡平市（4基）	令和10年運転開始予定

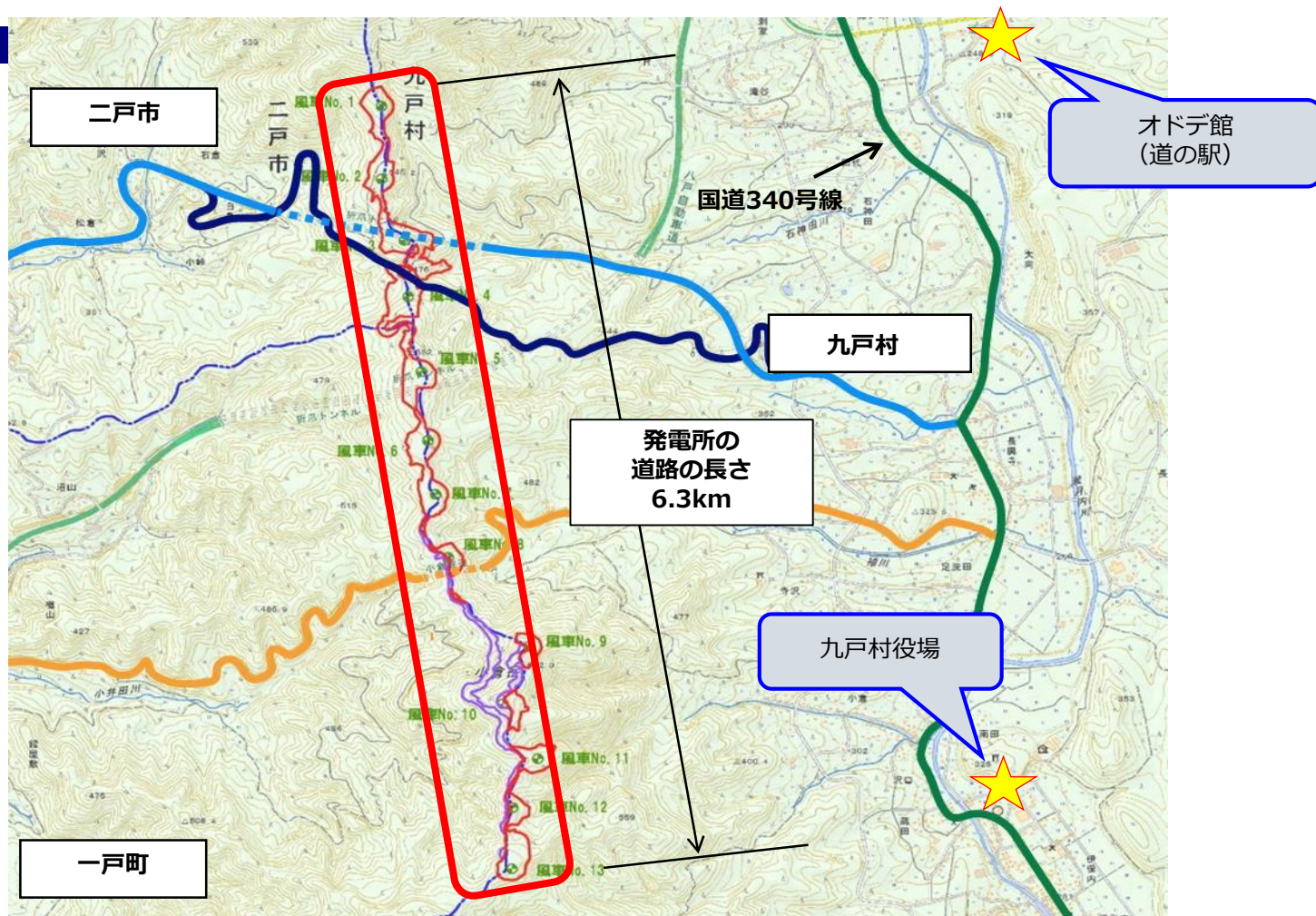
■JRE折爪岳南第一風力発電所 ENEOSリニューアブルエナジー株式会社（合同会社JRE折爪岳南1）

事業概要

発電所名	JRE折爪岳南第一風力発電所
所在地	岩手県二戸市、一戸町、九戸村
風車機種 設備容量	vestas社製 V-105 3.6MW × 13基 計46.8 MW
年間発電量	（推定）約106,000,000 kWh 一般家庭 約24,000世帯分
売電先	東北電力ネットワーク株式会社
主風向／年平均風速	西 / 6.8 m/s
特長	南北の尾根に並ぶ風車に対し、主風向が西のため 強い風を遮られずに受けることができる。
着工/完工	2020年4月/2022年12月



発電所位置図



包括連携協定に至った経緯

ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社（以下、ERE(株)とする）では、2023年1月14日から「JRE折爪岳南第一風力発電所」の商業運転開始に伴い、2024年度から、学習コンテンツ付ノートの寄贈や、高校・高専生の学資金としての奨学基金の設立などの地域貢献策の展開を開始。

その後、将来に向けて更にお互いの共同関係を深めていくためとして、同社から3市町村に対し包括連携協定締結の打診があった。（2024年12月頃）

包括連携協定締結式

日時：令和7年4月13日（日曜日）

場所：一戸町コミュニティーセンター

協定の内容

右の事項について、 連携し協力していく	(1)地域の伝統芸能・文化の保存及び 活性化に関すること
	(2)地域の児童生徒の学習・人材育成 に関すること
	(3)地域の安全・安心の確保や災害時 の支援に関すること
	(4)SDGs17の目標のうち、双方が取り 組む内容に関すること
	(5)その他市政振興に関すること

二戸市とENEOSリニューアブル・エナジー株式
会社

二戸市（以下「甲」という。）とENEOSリニューア
ブル・エナジー株式会社（以下「乙」という。）とは、相互連携を強化し、地域社会の発展
を推進するため、次のとおり協定（以下「本協定」という。）

（目的）

第1条 本協定は、甲及び乙が相互に連携し連携すること
に活用した協働活動を推進することを目的とする。

（連携項目等）

第2条 甲及び乙は、前条に規定する目的を達成するため、
て連携し協力をする。

(1) 地域の伝統芸能・文化の保存及び活性化に関すること。

(2) 地域の児童生徒の学習・人材育成に関すること。

(3) 地域の安全・安心の確保や災害時の支援に関すること。

(4) SDGs17の目標のうち、双方が取り組む内容に関すること。

(5) その他市政振興に関すること。

2 甲及び乙は、前条各号に定める連携事項を実施するにあたり、随時、協議を行うもの
とする。また、具体的な実施事項については、乙の業務として行い得る範囲で、甲及び
乙の意思により決定する。

3 第1項各号に定める連携事項を実施するにあたり、甲及び乙は、甲の行政区域内の事
業者、その他団体等との連携が図られるよう努めるものとする。

4 甲及び乙は、本協定の目的を達成するため、第1項各号に定める連携事項を自らの
責任において実施し履行するものとする。この範囲において、甲及び乙は、相手方から提
供を受けた情報等に誤り等があった場合でも、互いに開示請求を求めたこととはできな
い。

（協定内容の変更）

第3条 甲及び乙のいずれかが、協定内容の変更を申し出たときは、その都度協議の上、
必要な変更を行うものとする。

（有効期間）

第4条 本協定の有効期間は、本協定締結の日から令和8年3月31日までとする。た
だし、有効期間満了の日より1か月前までに、甲又は乙から変更しない旨の書面による申し
出がなければ、本協定を同一の内容で1年間更新するものとし、以後同様とする。

2 甲又は乙のいずれかが本協定の解除を希望する場合は、有効期間満了の日より1か月前ま
でに書面をもって相手方に通知することで、本協定を解除することができる。この際、甲
又は乙は、相手方に対して、本協定の解除に関して損害賠償を求めたこととはできない。

（守秘義務）

第5条 甲及び乙は、本協定に基づく事業の検討及び実施において知り得た秘密事項を、



令和7年4月13日

甲 岩手県二戸市協賛市民文化館
二戸市
二戸市長

藤原 孝

乙 東京都港区六本木6丁目3番1号
ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社
代表取締役

山内 弘

ERE(株)の地域貢献施策

2023年1月のJRE折爪岳南第一風力発電所の運転開始に伴い、ERE奨学基金、学習コンテンツ付ノート寄贈、企業版ふるさと納税（子ども支援関連事業へ納税）などの次世代支援策や、発電所近傍地区における民俗文化支援、衛生・防災・介護用品支援、ランドセル購入費補助などを実施。

その他、社会福祉協議会などにも支援を展開している。（社会福祉協議会事業への寄付等により、協議会では自宅訪問用車両の導入等を実施）

連携内容	当社の地域貢献施策	対象地域		2024年度実績
		自治体 全域	発電所 近傍地区	
地域の伝統芸能・文化の保存及び活性化に関すること	民俗文化支援		○	イベント用発電機購入支援、お祭り費用支援など
地域の児童生徒の学習・人材育成に関すること	ランドセル購入費補助		○	12名ヘランドセルを提供
	E R E 奨学基金	○		高校生・高専への入学生向け給付型奨学基金（応募1名）
	学習コンテンツ付ノート寄贈	○		二戸市8校、九戸村5校、一戸町5校へ寄贈（約970部） ・学習コンテンツとしてエコライフチェックや環境問題クイズを掲載 ・表紙発電所立地自治体の紹介ページでは2025年版より九戸村・一戸町・二戸市を順次掲載し全国約1,000校へプロモーションを展開
	企業版ふるさと納税	○		子ども支援関連事業へ納税（2025年1月二戸市・一戸町にて実施済）
地域の安全・安心の確保や災害時の支援に関すること	衛生・防災・介護用品支援		○	ソーラーパネル、蓄電池、保存食、災害用毛布、ヘルメットなど
SDGs 17の目標のうち、双方が取り組む内容に関すること	全ての人の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する			
	気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる			
その他市政振興に関すること	祭事・イベントへの協力等	○		九戸村産業芸術文化まつり、一戸まつり、いちのへ産業まつり 九戸村グリーン活動、カシオペア環境フェスティバル
	発電所周辺地域の魅力紹介	○		るぶ特別編集～自然エネルギーのあるまちへ～ Vol. 1 二戸市・九戸村・一戸町を発行

高校生・高専生向け奨学基金

(2025年度版)


ENEOS リニューアブル・エナジー

EREの発電所
地域限定奨学生募集

給付額
 月額 **3** 万円

給付期間
 2026年4月から
卒業月 まで

返済義務
なし



次世代を担う子どもたちへ

「再生可能エネルギーで世界を変える」
ENEOSリニューアブル・エナジー奨学基金が
あなたの未来を応援します。

※旧称ジャパン・リニューアブル・エナジー奨学基金

ENEOS リニューアブル・エナジー奨学基金のご案内

募集期間 ①WEB申請 2025年7月1日～9月18日17時

【2段階方式】 ②書類提出 2025年9月25日 郵送必着

給付額 月額3万円／2026年4月から卒業月まで
 (高校3年間総額108万円、高専5年間総額180万円・5年半総額198万円)

募集人数 約100人

※応募・支給には条件があります。詳細はQRコードから募集要項を確認してください。
 当奨学基金は、ENEOS リニューアブル・エナジー株式会社（以下 ERE と表記）が保有する発電所が立地している地域の指定エリアに在住する次世代を担う人材の育成を図るために設立されました。向学心がありながらも就学が困難な者に対し、高校在学中に学費（奨学金）を支給し奨学支援を行います。

公益財団法人公益推進協会 ENEOS リニューアブル・エナジー奨学基金 <https://kosuiky.com/>

学習コンテンツ付ノート寄贈



学習コンテンツ付ノート寄贈

オドデ様ってだ〜れ??

幸運の神様が出迎える産直&レストラン 道の駅おりつめ オドデ館



「オドデ館」は、九戸の旬の食材や工業品などオドデ様のお気に入りのお宝たちがそろっています。折爪谷を望むロケーションも魅力で、入口では村の民謡に登場する守り神「オドデ様」の石像が

うちのひとといっしょにやんでね

九戸の民話 オドデの

昔むかし、江刺家の折爪谷の華していました。夏の夕日が西の空に光る目玉に気づいたのです。やがらんびんと飛びながら若者に近づいてもくらくら、上半身はフクロ、下半身は不意に生えは...

上品な甘さで低カロリー! 甘茶とは

甘茶は、アジサイ科に属する落葉樹を乾燥させて作ります。砂糖の200倍も甘さながら低カロリーかつノンオイルで、海外でも人気のハーブティです。全国有数の甘茶産地である九戸も甘茶あんをパイ生地やパンで焼き上げやげの定番「甘茶でかっぱれ」など、ならではの豊富なメニューを楽しめます。

九戸村の紹介ページを贈ります

お手紙も下の住所に送れば
お手紙は事務局まで
住所 〒156-0042 東京都
宛先 白紙ノート事務局

(2025年度版)

風力発電所があるのは
どんなところ?

地名は
岩手県 九戸村

九戸村って?

北上山系の最北端、岩手県の北部に位置する九戸村は、面積の70%以上が山林原野で占められ、岩手県立自然公園折爪谷を抱え、季節の移り変わりの美しい自然豊かなふるさとです。かつて戦国時代最後の戦いで豊後秀吉と戦った戦国の英雄、九戸政実公ゆかりの九戸神社や百姫などの史跡も数多く残っています。

大自然のイルミネーション 100万匹のヒメボタル

優くも美しい光を放つホテルの群舞。折爪谷は国内有数のヒメボタルの生息地として岩手県天然記念物に指定(平成30年)され、山頂〜中盤では7月上旬〜中旬にかけて100万匹が飛び交い、山は幻想的な光に包まれます。



九戸村の基本情報

(人口) 5,009人
(40代男女比率)
(面積) 134.02km²

(特産品) 岩手県は、宮崎、鹿児島に次ぐ国内の生産地で、九戸村は県内でも有数の産地です。また、無添加・天然果汁100%の山ぶどうジュースも有名で、産地回復や産地強化に力を入れています。食べ物の他にも南部はうきや南部華電などの工芸品も有名です。

るるぶ特別編集版発行

